

vol.015

今回も日本産業カウンセラー協会神奈川支部にて実施中の「セルフ・キャリアドック導入推進プロジェクト」活動についてご紹介します。今日は前回お伝えしました「①人づくり」に続く活動として、メンバー全員で取り組んだ「②ツールづくり」です。

まずは「企業提案用の協会専用リーフレット」の作成から始まり、「導入・実践・報告までのガントチャート」、「ワークショップ・コンテンツ」や「面談レポート」、そして「組織への提言書」まで本当に多くのツールを苦勞して作成してきました。

例えば「企業提案用の協会専用リーフレット」では、テーマを厚労省のチラシ同様に、Ⅰ新卒、Ⅱ育児/介護、Ⅲ中堅、Ⅳシニアの4つに設定し、7～8名程度のチーム別に作成しました。みな仕事を持つメンバーが意見交換を繰り返しました。

そして、隔週の集合プロジェクト会議では途中経過をチームごとにまとめて発表共有する機会とし、そこで更に全体で議論を実施。その結果協会のキャリアコンサルタントらしく、「社員本人の想い」を示した独自の内容で完成できました。

そのリーフレットを活用し、大手通信会社50代社員の方約40名へのトライアル導入が決定。その後は「ワークショップ・コンテンツ」や「本人用キャリアファイル」「意識調査表」「アンケート用紙」「面談レポート」「面談管理表」等を作成しました。

更に、お客様の導入意向や最終的な組織への提言に、何をどのようにつなげるべきか？そのために何を準備すべきか？また参加キャリアコンのスキルアップはどうするのか？支援を次年度に繋げるためのポイントは何か？など四苦八苦でした。

最終的に、半年間の第1回目のトライアル実施では以下のツールが完成しました。

「企業提案用の協会専用リーフレット」「導入・実践・報告までのガントチャート」「ワークショップ・コンテンツ」「本人用キャリアファイル」「意識調査表」「アンケート用紙」「面談レポート」「面談管理表」「組織への提言書」などなど。

6月の全国大会でも発表した後に、経験された1期生に加え、2期生が順次加わりながらトライアル2社目のIT企業を実施中ですが、作成したツール類を更にバージョンアップさせながら各自でプロジェクトを運用できる力がつきました。

現在は2社目の「組織への提言書」を作成しながら、並行して3社目の「ワークショップ・コンテンツ」作成と各種ツールの準備中で、参加したキャリアコンサルタントの皆さんにとっては、まさにセルフ・キャリアドック実践インターンシップの場です。

このプロジェクトによって、セルフ・キャリアドックの全体像を「ツールづくり」を通じて体験し自信を深める機会となり、今後更に活用されることが楽しみです。次号は「②ツールづくり」について、もう少し詳しい内容をお伝えします。どうぞ楽しみに。